

## スポーツIoTの革命 世界初のスマート野球ボールStrike(ストライク)が日本上 陸、27日からMakuakeで先行予約販売開始

勁格貝爾運動科技(ジングルテック)株式会社(本社：台湾台南市)は、2017年7月27日よりクラウドファンディングプラットフォームMakuakeで「**スポーツIoT革命 投球データを計測できるスマート野球ボールストライク**」のプロジェクトを開始いたしました。

ジングルテック株式会社はスポーツテックを中心として技術を開発するベンチャーです。2016年に設立して、初製品としてスマート野球ボールStrike(ストライク)を開発しました。2016年後半に米Kickstarterでもクラウドファンディングを行い、良い評価をされました。今年は、日本市場への進出を計画しており、第一弾としてMakuakeで先行予約販売を開始しました。

Strikeスマート野球ボールは慣性計測ユニット、Bluetoothモジュールとバッテリーが野球ボール内部に搭載されており、投球の衝撃に耐えられる構造をデザインされている製品です。ボールが投げられた際、投球のスピート、回転数などのデータを計測しており、投球の軌道まで3Dアニメーションで表現することが出来ます。そして計測データは専用アプリから閲覧出来ます。

また、正確にピッチャーの投球を評価するため、Strikeスマート野球ボールのサイズ、重量、表面材質、重心などのスペックは実際試合用の野球ボールと同様にデザインされております。進化しているIoT技術を活用して、より細かく測るデータで投球を分析することで、ピッチャーにより正確な情報に与えられて、練習の効率化にも繋がれると思っております。

Strikeスマート野球ボールはピッチャーにとって自分の投球の質、変化などを計測するという製品だけではなく、これらの投球データが自動的に記録されますので、監督やスカウトもStrikeスマート野球ボールを活用してポテンシャルのピッチャーを見極めることが出来ます。将来的に、野球選手のトレーニングと選手スカウト仕組みの効率化を狙うという製品を目指します。

クラウドファンディングページ：<https://www.makuake.com/project/strike/>

### 会社概要

- ・ 本社: 台湾台南市
- ・ 代表者: 林敬倫 (Ruru Lin)
- ・ 設立: 2016年7月
- ・ 事業内容: スポーツテックの開発、販売

### お問い合わせ先

- ・ 担当: ビクター チェン
- ・ E-mail: [jingle.japan@jingletek.com](mailto:jingle.japan@jingletek.com)